

平成 16 年（2004 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（１日目）

平成 16 年 12 月 8 日（水）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	金 城 徹 (清政クラブ)	1 都市再開発 行政について	(1) 本市都市再開発事業の進捗状況、課題、今後のスケジュールについて説明せよ (2) 国や県との調整作業は、どのようになされているか、説明を求める (3) 地域住民や地権者及びその他関係者と調整作業は順調に進展しているのか、状況を伺う
		2 児童福祉行政について	(1) こども課所管の児童福祉施設等の整備計画と民間委託の方針及びその具体策について説明せよ (2) 最近の本市の待機児童の状況と、その解消施策について説明せよ (3) 国の財政改革の動きを受けて、民間保育所の運営費、施設整備費等にどのような影響を及ぼすと考えられるか、見解を問う (4) 児童福祉法改正を受けての、本市における児童虐待防止対策について、説明を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 観光行政について	毎年那覇まつりには、多くの市民、そして県内外からの参加者があり盛況を極め、本県を代表するまつりとして定着し、その経済効果も大きいものがあるが、以下について伺う (1) 大綱挽会場における業務連絡のあり方について (2) 大綱挽会場周辺における衛生上の問題について (3) 那覇まつりの旗頭行列には、小学生から中学生等地域の有志の皆さんが参加をし、地域が一つにまとまる行事でもある 最近の動きとして、いくつかの中学校には独自の旗頭を製作して、青少年の健全育成の活動としての取り組みも出てきた。教育委員会としても、この取り組みを積極的に支援していく考えはないか、所見を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 16 年 12 月 8 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	玉 城 彰 (民主クラブ)	1 雇用政策について	沖縄県の完全失業率は、依然として７％から８％台を推移し、大変厳しい状況にあるが、本市の雇用政策を伺う (１) 「なはし就職なんでも相談センター」における相談件数と雇用成果について (２) 民間人材サービス会社の活用について (３) ハローワーク那覇の求人自己検索システム端末の設置や職員の派遣について (４) 雇用対策室の体制について (５) 今後の雇用創出計画について
		2 環境行政について	松山地域の環境改善について、平成 13 年の定例会で地域住民からの陳情書が採択された以降の具体的な取り組み状況を伺う
		3 街路事業について	久茂地川沿いにデイゴの木が植栽されているが、以前に、根が歩道や川辺の擁壁を壊す等して撤去したにも関わらず、なぜデイゴの木を選定したのか、その理由について当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（１日目） 平成 16 年 12 月 8 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	洲 鎌 忠 (清政クラブ)	1 市長の基本 姿勢について	去る 11 月 29 日に日本とフィリピン二国間の自由貿易協定（ＦＴＡ）を柱とする両国の経済連携協定が正式に合意された この協定の意義と内容、そして、今後の本市とフィリピンとの交流の取り組みについて、市長の見解を求める
		2 観光行政に ついて	本県の将来 1,000 万人の観光客誘致に向けて、「(沖縄大好き)イチャリバチョーデー沖縄大会」を那覇まつりに照準を合わせ、4 年に一度開催することは大変意義深いと思うが、この提案について見解を求める 【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 16 年 12 月 8 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	大 城 朝 助 (日本共産党)	1 市長の政治姿勢について 2 那覇軍港の移設問題について	(1) S A C O合意について、その背景と目的について見解を求める。また、S A C O合意による沖縄米軍基地の整理縮小が進まないのは、S A C O合意が移設条件付き返還になっているからではないか、見解を求める (2) 93%の県民がS A C O合意の見直しを求めるなど、見直しを求める声は日々高まっている。これについて、市長はどう思うのか、見解を求める (3) 普天間基地の早期返還についての市長の見解を求める (4) 嘉手納基地の自衛隊の共同使用及び下地島空港の米軍の共同使用について、市長の見解を求める (1) 那覇軍港の移設に関するS A C O合意の内容について、さらに港湾計画の中での那覇軍港移設計画の位置付けについて、答えていただきたい (2) 軍港移設後の新施設の概要と施設建設の年次計画について。施設の規模、機能（装備など）、埠頭の水深、提供（制限）水域などについて、答弁を求める (3) 「県都那覇市の振興に関する協議会」の構成、開かれた回数、議題となった振興策を具体的に答弁を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 那覇港港湾計画について	(1) 港湾計画の推移について、さらに平成 15 年 3 月に改定された現港湾計画の概要について、答えていただきたい (2) 那覇新港の貨物取扱量について、外貿、内貿と合計。外貿コンテナ貨物の総量、移入、移出の各総量、さらに、トランシップ貨物について、答弁を求める (3) 国際的に公募したターミナル管理運営会社の応札がなかったのはなぜか。今後の見通しについて、答弁を求める (4) 那覇港計画水域には、那覇都市圏に残された数少ないサンゴ礁、藻場、干潟、海亀の産卵場がある。その保存について、当局の見解を伺う
		4 水産業の振興について	(1) 那覇市は、水産業の振興のためにどのような振興策を行っているか。また、今後どのような事業を予定しているのか、具体的に答えていただきたい (2) 那覇地区沿岸漁業協同組合の「補償金不正受領」疑惑についての見解と対応について、答えていただきたい
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（１日目） 平成 16 年 12 月 8 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	我如古 一 郎 (日本共産党)	1 認可外保育園に消費税が課税される問題について 2 学校 2 学期制について 3 住宅リフォーム助成制度について	認可外保育園に関して 6 月、9 月議会と「市が率先して非課税にするよう、国に働きかけるべき」と指摘してきたが、どう取り組んできたか (1) 2 学期制の導入目的は何か。今年は何校、試験実施しているのか (2) 2 学期制の実施後検証をしているのか。次年度は何校で実施するのか (3) 父母や教師から疑問の声が挙がっている。どう答えているか (4) なぜ、こんなに導入を急ぐのか。見解を問う (1) 6 月議会で提案したが、調査検討をしたか (2) 予算はわずかでも経済効果は 20 倍以上になると各地で好評のこの制度を、那覇市でも導入する考えはないか、対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 世界遺産・ 識名園の運営 について	(1) 身体障害者が識名園を見学する時、でこぼこの石畳が苦痛だと思うが、対策はないか (2) 車椅子の方の対策は、どうしているか (3) 学校教育の場合、無料化をされているが、その利用状況を問う。身障者や高齢者の利用状況はどうか。高齢者の無料制度も検討できないか、見解を問う (4) 識名園友遊会が毎年開催されているが、この日は、一般も入場料を無料にしてはどうか (5) 今後も真和志地域の祭りとして発展できるよう、運営費の補助をすべきではないか (6) 観光振興の観点から、友遊会をどう見ているか 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 16 年 12 月 8 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	松 田 義 之 (公 明 党)	1 教育行政について 2 福祉行政について	英語教育で、文部科学省研究開発学校指定を受け１年半を経過し、３年事業の折り返しに入った (１) 事業の概要を問う (２) これまでの成果を問う (３) 学校内・外での成果を問うために、どのような事業が実施されているか伺う (４) 明年 17 年度、研究開発学校３年目、まとめの年としての事業計画を問う 音楽療法を導入することについて (１) 多くの自治体において音楽療法の導入が盛んであるが、当局はどう評価しているか (２) 本市で音楽療法士の資格を所有している有資格者は何人か (３) 音楽療法士の皆さんを、本市の福祉事業の中でどのように参画していただいているか問う (４) 音楽療法士を積極的に養成し、福祉事業に制度として導入する計画はないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 首里城周辺整備について	首里城周辺整備について、どのような取り組みがなされたか問う (1) 守礼の門南側線の歩行者安全確保のための道路整備についての進捗状況 (2) 公園閉園後も利用できるトイレの設置 (3) 首里城から石畳道路に渡る横断歩道に、押しボタン式信号機の設置 (4) 玉陵前歩道の照明灯設置
		4 交通行政について	真嘉比古島第二土地区画整理地域の真嘉比交番周辺の交通安全対策について
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長